



CLUB OFFICE
京都YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2016

2

Bulletin

2016.2.1発行

第30巻第8号通巻362号

主
題

- 国際会長 信念のあるミッション Mission with Faith
アジア会長 愛をもって奉仕をしよう Through Love, Serve
西日本区理事 あなたならできる！ きっとできる “You can do it! Yes, you can!”
—生きる しなやかに さわやかに— —Live flexibly and refreshingly—
京都部部長 いつも喜んでいなさい
メネット主任 メンと共に メネットはワイズの応援団

聖
句

心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。

マルコによる福音書第12章30節

会長主題

喜び楽しみ
皆で笑おう

会長 蔦田 茂夫
副会長 田中 邦昭
三村 良行
書記 森 伸二郎
会計 小野 敏明
林外会長 蔦田 智美

運営月間

TOF・CS・FF

2月 例会案内

3日(水) TOF例会

Time Of Fast お腹いっぱいご飯を食べられることに感謝する例会です。30周年記念事業について検討します。

17日(水) 通常例会

京都部部会をホストする準備例会です。まずは、どの様な部会にするかから全員で話し合います。

例会出席

1月第一例会	12名
1月第二例会	14名
在籍者数	16名
メンバーシップ	0名
出席率	93.8%

BFポイント

切手	pt
現金	円
累計	0円

ファンド

	0円
累計	316,298円

ニコニコ

1月第一例会	0円
1月第二例会	10,000円
累計	36,000円



『 EMCはCME。
魅力ある例会に仲間を招きましょう。 』

西日本区EMC主任 小野 勅紘

C(意識高揚)はまず出席率に表れます。ノーベル平和賞を受賞されたあのマザー・テレサが「死を待つ人の家」に瀕死の老婆を引きとった時のことです。マザーは死に瀕した老婆の口に、水を含ませた脱脂綿で潤しながら、「あなたは、愛されるために生まれてきたのですよ」と励ましました。老婆は微笑を浮かべて「ありがとう」と言って旅立ったそうです。

世の中には必要とされない命なんて一つもありません。どんな人でも、動物でも、植物ですら神様に必要とされて生まれてきたのです。聖書ではこれを、「神様の食卓に招かれた」といいます。象徴的な場面があつた有名な絵画の「最後の晩餐」です。

ワイズのメンバーも皆あなたが例会に出席するのを待っています。出席率を高めることでクラブの意識は高められます。しかし、私たちの生活は忙し過ぎます。時に例会に出席出来ない場合もあるでしょう。例えばあなたが小学校の入学式を控えた一人娘の父か母だとします。父親には大切な顧客との契約の仕事が舞い込みます。さて、あなたはどのようにしましょう。入学式を重視し、休みを取り入学式に出るのでしょうか。通常、父親は仕事を優先し、母親に入学式への出席を頼むでしょう。これが即ち「メイクアップ」です。きっと父親は卒業式には万難を排して出席してくれるでしょう。このようにして「ワイズの優先順位(Priority)」を高めて戴きたい。

EMCはCME。まずは「C(Conservation意識高揚)」で魅力的な例会を充実させましょう。クラブの特性に合った増員計画と、ドロップ防止の工夫をしましょう。そして満を持してM(Membership会員増強)→E(Extension新クラブ設立)に傾倒しましょう。入会した時の感動を次世代に継承し、一人が一人を連れて来る工夫をしましょう。

ワイズメンズクラブは7年後の2022年に100周年を迎えます。私はこの機会に現在83クラブを100クラブに、1,530名を2,022名に増員したいと長期計画を作成しました。名付けて“Y'S MEN'S WINDOWS 100(→2022)”その感動と満足感を皆様と共に味わいたいものです。



1月8日(金)プリンスホテル・ローズルームに於いて開催されました。

参加クラブは京都ウェスト・京都洛中・京都みやび・京都プリンスの60余名が出席して賑やかな時間を過ごしました。赤いジャケットでお馴染みの遠藤西日本区理事と正野西日本区書記をゲストにお迎えし、開会に先立ち各テーブルメンバーの握手交換から始まりました。蒔田会長挨拶は口髭を蓄えたせいでは無いでしょうが堂々とした話しぶりで、さすが連続ニコニコの賜でしょう。

みやびクラブによるゲーム「本物は誰だ？」は、大変盛り上がりしましたが、我がクラブは、1問正解3問不正解の惨敗となりましたが、回答者を欺く事では3クラブとも欺き得たので、このゲームではトップ賞を頂くことができました。特にプリンスメンバーにリズムアンドブルースの元ピアニストが居るとは驚きでした、Nワイズ失礼しました。これからもメンバー数が少ないクラブとしてはこのような企画はお勧めでしょう。

また舞鶴ワイズメンズクラブ設立準備委員会委員長の船木順司ワイズ他4名のアピールタイムで、舞鶴YMCA国際福祉専門学校を盛り上げるためにも京都部一丸となって舞鶴ワイズメンズクラブ設立に協力のため人材のご紹介・お誘いをお願いしたいとのお願いがありました。また開会に先立ち舟木ワイズに京都部会とチャーターナイトを分離して構成することの要望書をお渡しして了解を頂きました。これにより本格的に部会の構成とタイムプランに着手出来るようになりましたのでメンバー各位の御協力をお願い致します。



ごめんやっしゃ、YMCAさん



今月は樋口三友紀さん取材させて頂きました。

ミーコリーダーという名で、子供達に呼ばれています。彼女は、現在6階にあるスイミングのスタッフで、弟さんも同じスイミングのスタッフをされているそうです。未だ独身で、年齢は27歳、スタッフになって、もう5.6年経つそうです。(どちらかと言うとベテランに属しておられます)

どうして、YMCAのスタッフになられたのですか？との問いかけに、「実は幼稚園の頃からYMCAのスイミングに通っていたんです。中学生まで10年以上お世話になったんです。そして、大学生の時にアルバイトとしてYMCAのスイミングのスタッフをしていたんです。」(有給のリーダーと言う形です。野外のリーダーたちはボランティアリーダーなので無給なんです。)

「大学の卒業時には、就職も決まっていたのですが、どうも納得がいかず、一年間フリーターをしたんです。そんな時にYMCAから声をかけて頂き、YMCAに就職させて頂いたんです。」

これからの夢なんかありますか？との問いかけに、「夢では無いんですが、自分の上におられたベテランのスタッフが二人相次いで辞められ、自分が自動的に上になって、やる事が変わり、ちょっと燃えているんですよ。と言うのも、京都のYは全国のYの大会でぶーと優勝しているんです。最近は何のYに追い上げられているんです。私の代になって負けるわけにはいきませんから。」

さすが、体育会系の方らしく、はきはきと、ニコニコしながら答えて頂きました。スイミングのコーチとなれば、おのずとナイスボディの持ち主で、羨ましい限りです。僕も暫くスイミングに行っていないけれど、又行かなくっちゃと思いました。



1月20日の1月第2例会では蒔田会長期の半期総会が持たれました。私にとっては、入会から2回目の半期総会でしたが、ようやく各事業委員会の活動や予算と事業決算についてもようやくわかるようになり、メンバーからの質疑にもついていける興味深い総会でしたので、以下報告をいたします。

7月のサバエワークから本格的に始まった蒔田会長期の活動報告や収支報告等がありました。蒔田会長の指名で、議長に三村氏、書記に森氏が選任され、総会はスタートし、森書記から総会成立の報告後、以下4議案が提案され、承認され

ました。

【第1号議案 半期事業報告】

斎藤Yサ・ユース事業委員長、広井地域奉仕・環境事業・BF・ファンド委員長(当日は代理で三村担当三役から報告)、飯尾EMC事業・交流事業委員長、岡西広報・ブリテン事業委員長、西村ドライバー委員長、宇高京都部会実行委員会副委員長から半期の活動と各事業予算の執行状況の報告があり、出席者全員から承認されました。

【第2号議案 収支半期決算報告】

小野会計から一般会計及び特別会計の半期決算報告があり、クリスマス例会の収支計算と西日本区大会の支出について一部修正の上、出席者全員から承認されました。

【第3号議案 次々期会長候補者の選出について】

飯尾直前会長から宇高ワイズを次々期会長に推薦する提案があり、出席者全員から承認されました。しかし、私で務まりますでしょうか?と疑問を抱きつつ、前向きにチャレンジしようと志すことにしました。皆さんよろしくお祈りします!♡

【第4号議案 次期京都部役員(部長・三役・主査)の活動補助費にニコニコボックス受け入れ金から支出を承認する件】

森ワイズから次期京都部部長の広井ワイズ、三役、主査の活動に対する補助を一般会計の収支が逼迫していることから、今後の活発な活動して頂くために財源を確保しておく必要があることから、ニコニコボックス受入金から支出することを予め認める議案提案があり、出席者全員から承認されました。

予定時間を少し超過しましたが、熱心な議論を経て、全議案が無事承認され、残り半期、今期新しく加入されたメンバーと共に「喜び楽しみ皆で笑おう」プリンスワイズ活動をさらに進めていくこととなりました。



プリンスクラブ・メンバー紹介

小野 敏明 (おの としあき)



現在、後厄只中の42歳。廣井ワイズの紹介でプリンスクラブに入会して9年目。その間に、ブリテンとファンド以外の委員長と、書記を除く三役、7年目には会長を経験させて頂きました。若輩者にも関わらず、重宝していただき感謝しております。

仕事は工務店に勤めております。宮大工から業界入りした建設業界も今年で24年目を迎えます。立場や処は変わりましたが(一時は西アフリカに約2年間滞在)、始めた頃の伝統建築に対する崇敬の念は、歳をとり経験が増すごとに強くなる次第です。今後は建築物の裏側に流れる血脈(文化)に対する見識を一層深め伝統文化の保守に努めたいと考えています。

家族は、妻と3人の子供。長男(小4)と次男(小2)は京都YMCAのサッカースクールにお世話になっています。長女(4歳)もサッカーに興味を示していますが、妻の方針から、スクールへの参加は認められない状況です。日々育てゆく子供たちを眺めているのは愉快なものです。

人生も残すところあと数十年?。仕事や家庭、3人の子育てなど、その場所ごとに重要な役割が与えられる年齢となりました。肉体的な衰えを感じますが、残りの人生、出来る限りそれらの役割と付き合いゆこうと考えております。

また、次期は京都部の事務局長を拝命しております。部や区との関わりから得たものを自クラブの活性化に繋げてゆけるような活動ができれば幸いです。

東山荘年末年始ファミリーキャンプの会

2016/1/20
岡西 博司

御殿場にある東山荘に初めて行ったのは、僕がワイズに入った翌年の年末でした。

僕は、その時38歳。そう今から約30年前だったんですね。「せっかくYMCAに関わったんだから、YMCAの施設を利用しなくっちゃ。」と言う訳で、メネットと三人のコメントを車に積んで出かけて行ったのでした。

そこでは本当に多くの方々との出会いがありました。東京のワイズメン達や多くのワイズ以外の人達(有名な方では、俳優の牟田悌三さん)とも友達になることが出来ました。当時は、約400名程の方々がそのファミリーキャンプに参加されておられました。毎日、いろんなプログラムが用意されていて、好きなものに参加出来るのです。何にもしたくなければ、参加せずにゆっくりも出来ます。三食昼寝付きと言ったあんばいです。プログラムは、餅つき大会や凧揚げ大会、書初め、どんど焼き、元旦礼拝、年越しコンサート、映画鑑賞、富士山散策、富士山で初日の出を見る、富士山ダイヤモンドリング鑑賞、親の会(飲み会)、ウェルネス、…… 限がないほどの企画で一杯でした。もちろん今も変わっていません。

今年はこのファミリーキャンプ50周年と言う節目を迎えていました。僕たちは、今では夫婦二人で参加しております。奥さんにとって、食事の支度をしなくても良いというのが、一番の理由かもしれませんね。僕は僕で多くの友人・知人との出会いが一番の理由かな。

今年も、東京サンライズの長津君ファミリーも参加していたので、2日はゴルフを楽しんできました。もちろん初日の出も見に行きました。御殿場のアウトレットも満喫してきました。もし、良ければ来年は、一緒に行きませんか。きっと楽しさが倍増しそうですね。



グローバルクラブゴルフに参加して

2016/1/22
今西 英隆

1月22日(金)京都グローバルワイズメンズクラブゴルフ同好会が滋賀県瀬田GCにて開催されゲスト含め34名が寒風吹くなか参加し、プリンスクラブからは、岡西ワイズと私が参加し、楽しくラウンドして参りました。

今回、グローバルクラブの25周年記念ネパール学校建設プロジェクトのチャリティーで約10万円の支援金が集まりました。そのチャリティー募金のルールですが、少し厳しく、バンカー、池ポチャ、OB等々なんでも500円(上限2,000円)という内容で、私も5ホール目には上限に達してました(笑)

最後に、ダブルペリアで実施された結果ですが、岡西ワイズは7位。私は、ハンディも付いた事もあり、なんと優勝してしまいました。今後可能限り、今回の様なチャリティーコンペには積極的に参加し、プリンスクラブ主催という形で何か企画するのも考えたいと思いました。



プリンスクラブ 設立30周年に向けて

飯尾 豊



月日の経つのは早いものです。私がプリンスクラブに入会して、まる4年がたちました。その間に会長まで経験させていただき感謝で一杯です。

振り返りますと私が入会して2ヶ月後に設立25周年記念例会がおこなわれました。この少ないメンバーでどこまで出来るのだと心配していましたが、200名程のお客様を迎え素晴らしい例会が行われ、今もあの色々なシーンが思い出されます。このクラブ良いところはメンバー同士のチームワークの良さと、何事も一丸となって取り組んで行く姿には驚きました。30周年に向かって思うことは、この素晴らしい伝統を引き継いでいかなければなりません。それには若いメンバーの増強を避けては通れません。おかげさまで今年度2名の若いメンバーが入会してくれました。次年度は30周年記念例会も考えられますが、まずは我がクラブが京都部部会のホストクラブとなり、部会の成功を考えなければなりません。丁度若いメンバーにとってプリンスクラブの良き伝統を引き継ぐ良い機会となります。また若いメンバーにとっても伝統を引き継ぐだけでなく、自分自身のスキルや能力などを鍛える良い機会となります。是非。皆様若いメンバーの増強をお願いします。これはEMC事業委員長からのお願いです。



川本 龍資
(名古屋クラブ)

ワイズライフを楽しむ「秘訣」

京都プリンスクラブの皆様こんにちは。敬愛する岡西博司ワイズから原稿執筆依頼を頂戴し、安請け合いをしたのはいいものの、貴クラブブリテン「ワイズ談義」を拝見して、ビックリポン！実績のある素晴らしいワイズの皆さんによる、とても高尚な内容が展開されているではありませんか！「これは、ヘタな事は書けん！」その日以降、『ワイズ必携』・『ワイズ読本』を読み返す数日間を過ごしました。岡西さんからプレッシャーを頂いたおかげで、改めてワイズの凄味を感じさせていただきました。(この2冊は是非再読されます事をお勧め致します。)

思春期時代を名古屋YMCAに育ててもらい、コースリーダーも経験(学校卒業と同時にYMC Aも卒業したものだと思っていた)。30年間のブランクを経て、再度YMCAに復帰。2006年2月名古屋ワイズメンズクラブ入会。ワイズ歴10年目というのが、私の略歴です。

僅かな経験則の中で感じ取った「ワイズライフをより楽しくする秘訣」について分かち合う事が出来れば幸いです。

私たち全員が経験した入会式で、入会式分に賛同し「入会します」と宣言した瞬間、私たちは、年齢・役職・ワイズ歴の多少に係わらず、ワイズモットー「強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う」に代表される、高い精神性を持つ、世界中に3万人の仲間がいる国際協会の一員となったのです。

そうなった以上、「自らが積極的に関わる:自分が主役」の意識を持ち、クラブ例会はじめ、部の行事、区の行事、国際の行事や、YMCAの行事に参加。その経験を通じ「沢山の良質な人」との出会いを実感する。この事こそが、何にも勝る「ワイズライフを楽しむ」秘訣なのだと確信します。

私の場合、幸いにして(クラブ諸事情により)入会后間もなく地域奉仕・環境事業主査、3年目にはクラブ会長の任を仰せつかり、西日本区「会長・主査研修会」等に出席する恵みに預かる事が出来た事で、ワイズの組織や事業について体系的に学ぶことができました。それと同時に、「沢山の良質な人々」と出会えた事で、益々ワイズに魅せられ、楽しませていただいています。

ワイズメンに与えられている、この特権を大いに用いましょう！宝はゴロゴロしています。待っていても宝は来てくれません。「一步、前へ！」



サンライズクラブ大より

1月のサンライズの例会は、在京ワイズ合同新年会に合流する形で行われました。

第二例会は恒例のBF使用済み切手の整理を行い、みんなで切手とハサミを持参し、おしゃべりを楽しみながら指を動かしました。時々口の方に集中し指の動きが止まってしまう、なかなか捗らず、結局残りを持ち帰っての残業となりました。例会終了後はいつもの伊丹亭に出かけ、雪を心配しながら楽しく語りました。早目に引き上げましたが、結局小雨だけで雪は降らずじまいでした。

【雑感】

5年後のプリンスクラブの事をちょっと考えてみて下さい。

団塊の世代と言われる僕達は今66才から68才です。5年後には70才を超えています。

我がクラブには数名のメンバーがその対象には入ってしまいます。ただでさえ少ないメンバーの内、数名が70を超えてしまうという事は、どういう事を意味するのか、少し考えれば簡単にわかる事ではないでしょう。

今、行動を起こさなければ、もう手遅れになってしまいます。

その1つの解決策として、合併という事も視野に入れて考える必要があると思っています。今一度、自分の事として考えてみて下さい。



1. ネパールチャリティーバザー

ネパールYMCAが運営する児童養護施設の支援のためにネパールチャリティーバザーを開催します。世界の料理が味わえる屋台やバザー、ネパール文化とふれあえるイベントもあります。ぜひお越しください。

日 時 2月7日(日) 午前11時～午後3時
お問合せ 075-231-4388

2. 創立記念会員集会

現在全国のYMCAで取り組んでいるリブランディングやリソースモビリゼーションによるYMCAへの支援拡大を図るための働きについて学び、京都YMCAの会員活動の活性化や寄付金および会員の拡大について共に考える集会です。ぜひご参加ください。

日 時 2月13日(土) 午後6時半～
テーマ 地域から求められるYMCAをめざして ～人と支援が集まる団体として～

場 所 京都YMCA マナホール
お申込み(TEL)075-231-4388
e-Mail kyoto@ymcajapan.org
電話またはメールにて事前にお申込みください。

3. ピンクシャツデー

ピンクシャツデーは、2007年にカナダ始まり、世界中に広まったいじめ反対運動です。

毎年2月の第4水曜日がピンクシャツデーとして定められ賛同者はピンクのアイテムを身に付けることで「いじめ反対」の意思表示をします。今年は、2月24日(水)がピンクシャツデーです。

京都YMCAでもピンクシャツデーを実施し、被害者の自己肯定感を下げ、自信と生きる力を奪う「いじめ」をなくしていくことを地域・社会にアピールしたいと考えています。

ピンクのアイテムを身に付け、いじめについて考える1日になるよう、ぜひご協力ください。

4. 平和のための開発教育セミナー

平和をテーマにした「開発教育」の入門編のセミナーの第2回目です。1回だけの参加も可能です。

日 時 2月26日(金) 午後7時～9時
テーマ フォトランゲージ—地球の食卓

場 所 京都YMCA 三条本館
対 象 興味と関心のある方
参加費 無料

お申込み (TEL)075-231-4388
e-Mail kyoto@ymcajapan.org
電話またはメールにて事前にお申込みください。

1月度 役員会報告

報告事項

- 西日本区へ会員数16名で半年報を報告しました。
- CS年賀シート1500円分を集めます
- FFもTOF例会にて集めます
- 3月20日第2回マイマイフォーラムを京都YMCAにて開催します
- 名刺ファンドを実施します。
- 西村博ワイズに次期京都部メネット主査をお願いしました。

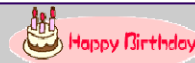
承認された事項

- 澤田哲平君の入会の件

2月 スケジュール

- 3日(水) TOF例会
19:00 グランドプリンスホテル
- 7日(日) チャリティーバザー
11:00 京都YMCA
- 17日(水) 第二例会
19:00 グランドプリンスホテル
- 21日(日) 舞鶴クラブ設立準備
新春講演会賀詞交歓会
16:30 舞鶴YMCA国際福祉専門学校
- 24日(水) 役員会
19:30 京都YMCA
- 28日(日) チャリティーボーリング
14:00 しょうざんボール

2月



- 1日 廣井 武司 ワイズ
- 17日 岡西 博司 ワイズ

記 後 集 編

高浜原発ついに稼動しましたね。あれほどの問題を起こしておきながら、という感じを否めませんね。どうしても、わが国は経済優先と言う考えを脱することは出来ないのでしょうか？
経済よりもっと大事な物があるのでは、と思うのですが……